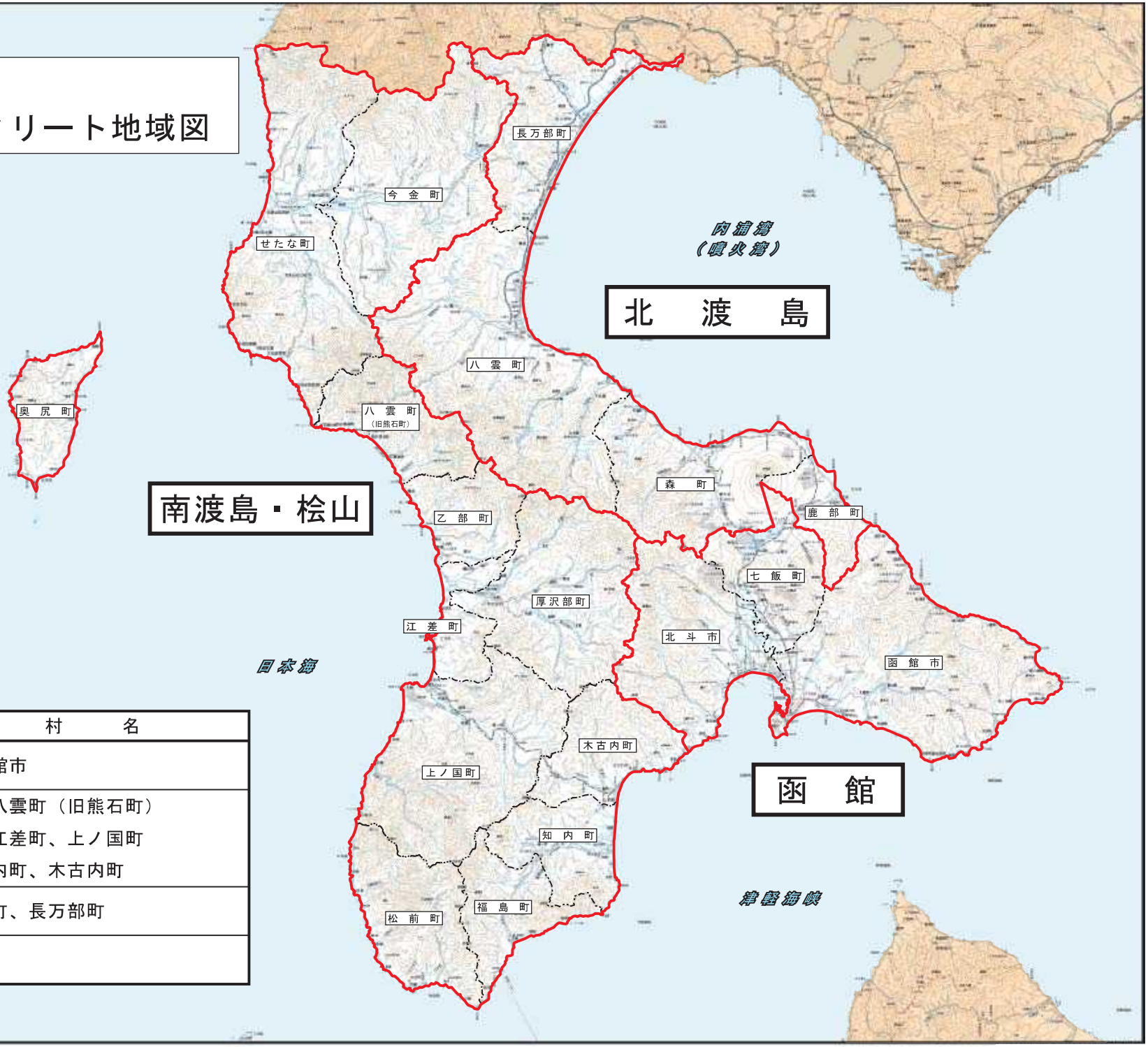
２－１
レディーミクストコンクリート地域図



地　区　名	市　　町　　村　　名
函　　館	北斗市、七飯町、函館市
南渡島・桧山	今金町、せたな町、八雲町（旧熊石町） 乙部町、厚沢部町、江差町、上ノ国町 松前町、福島町、知内町、木古内町
北　渡　島	鹿部町、森町、八雲町、長万部町
奥　　尻	奥尻町

承認番号　平18総使、第294-342号

２－２　　レディーミクストコンクリート標準配合条件表

No.	記号	f'ck (N/mm²)	SL (cm)	Air (%)	W/C (%)	Gmax (mm)	Cmin (kg/m³)	適用する構造物の代表例 道路	河川	農業	港湾・空港・漁港	備考
1	C－１	－	8.0	4.5	－	20～25	－	基礎均し、埋戻し、縁石基礎、雨水桝等の基礎	基礎均し、埋戻し、縁石、雨水桝の基礎、内陸部の構造物、海上及び飛沫帯の構造物（海水遡上の影響部を含む）	基礎均し、埋戻し、縁石、雨水桝等の基礎	縁石基礎・雨水桝等の基礎・均しコンクリート	
2	C－１P	－	8.0	4.5	－	20～25	270					
3	C－４	18	5.0	4.5	55	40	－	ガードケーブル支柱基礎、内陸部（橋台・橋脚・擁壁・管渠基礎等）の無筋構造物	無筋構造物（基礎等）　床固工、天端工、法覆工、根固工等　注)1 内陸部の構造物	擁壁、サイフォン基礎、頭首工堤体、落差工、ダム余水吐の脚流部基礎、小構造物基礎等の無筋構造物、ガードケーブル端末支柱、法覆工、護床ブロック、橋台、橋脚等	根固用方塊、吸出防止用異形ブロック、管類等の基礎、基礎方塊、胸壁・上部場所詰、直立消波上部工（無筋）、ケーソン蓋、堤体用方塊、係船柱基礎、被覆・消波用異形ブロック（呼び質量35t未満）、張ブロック（船揚場）、止水壁（エプロン・船揚場）、水叩コンクリート、海中の構造物	注)1　管理橋受台、階段工、積ブロック基礎、巻止コンクリート、天端工、法覆工（場所打ち）無筋構造物（基礎等）
4	C－４P	18	8.0	4.5	55	40	270					
5	C－５S	18	5.0	5.5	50	40	－	消波異形ブロック、海上及び飛沫帯（橋台・橋脚・擁壁）の無筋構造物			根固用方塊、吸出防止用異形ブロック、管類等の基礎、基礎方塊、胸壁・上部場所詰、直立消波上部工（無筋）、ケーソン蓋、堤体用方塊、係船柱基礎、被覆・消波用異形ブロック（呼び質量35t未満）、張ブロック（船揚場）、止水壁（エプロン・船揚場）、水叩コンクリート、飛沫帯の構造物（海中と連続・混合を含む）	
6	C－５PS	18	8.0	5.5	50	40	270					
7	C－６－１	21	5.0	5.5	50	40	－				被覆・消波異形ブロック（呼び質量35t以上）	
8	C－６－１P	21	8.0	5.5	50	40	270					
9	C－７	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280	舗装工　注)2				
10		σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280					注)2　小規模人力施工はスランプを6.5cm
11	C－７－１	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280					
12		σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280					
13	C－７S	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300				舗装（港湾・漁港）、張コンクリート（船揚場）	
14		σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300					
15	C－７S－１	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300					
16		σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300					
17	C－８	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－					
18		σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－					
19	C－９	－	15.0	4.5	50	40	370	井筒底版等の水中コンクリート			水中コンクリート（袋詰を含む）　注)3	注)3　施工条件によりスランプを選定する
20	C－９－１	－	15.0	4.0	50	40	370					
21	C－９S	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340				水中コンクリート（ケーシングエ）　注)4	注)4　細骨材率（S/a）43%以上
22	C－１０	18	8.0	5.0	55	20～25	－	胴込・裏込コンクリート、歩道舗装工、橋面の均し、覆道の均しコンクリート、勾配調整コンクリート	胴込コンクリート・裏込コンクリート	胴込・裏込コンクリート、橋面均し、覆道均し		
23	RC－１(農)	21	8.0	4.5	55	40	280			カルバート、橋台、橋脚、擁壁、樋門、トンネル巻出し坑門工、ダム洪水吐、頭首工セキ柱、井筒等の鉄筋構造物		(註)コンクリート配合条件 舗装コンクリート（C－７）（C－７－１） （C－７S）（C－７S－１）（C－８）及び寒中コンクリートは、ポルトランドセメントの使用を標準とする。
24	RC－１	21	12.0	4.5	55	40	280	内陸部の鉄筋構造物	鉄筋構造物（樋門以外）、内陸部の鉄筋構造物			
25	RC－１S(b)(c)	21	12.0	5.5	45	40	300	海上及び飛沫帯の鉄筋構造物				
26	RC－１S(a)	21	12.0	4.5	50	40	280					
27	RC－a	21	8.0	5.0	55	20～25	280			水密性を必要とする構造物、用水路、ファームポンド		
28	RC－２	24	8.0	5.0	55	20～25	280	内陸部の（RCT桁）構造物		水路橋、揚排水場基礎［ ピア、桁、スラブ等を含む ］構造物、鋼橋床版等		記号 C：無筋コンクリート RC：鉄筋コンクリート PC：プレストコンクリート T：トンネルコンクリート TRC：トンエル鉄筋コンクリート P：ポンプ施工用コンクリート S：海用コンクリート a：水密コンクリート（農業部門）
29	RC－２S(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（RCT桁）構造物				
30	RC－２－１	24	12.0	4.5	55	40	280	深礎坑、内陸部の（橋台、橋脚、擁壁、井筒、カルバート、トンネル巻き出し坑門工、鋼橋横桁巻立て等）鉄筋構造物	鉄筋構造物（樋門）、内陸部の構造物			
31	RC－２－１S(b)(c)	24	12.0	5.5	45	40	300	海上及び飛沫帯の（橋台、橋脚、擁壁、井筒、カルバート、トンネル巻出し坑門工、鋼橋横桁巻立て等）鉄筋構造物				
32	RC－２－１S(a)	24	12.0	4.5	50	40	280					
33	RC－３	30	8.0	5.0	55	20～25	280	橋面舗装、内陸部の（プレテンPC中詰等）構造物		橋面舗装、内陸部の（プレテンPC中詰等）構造物、合成桁床版等		
34	RC－３S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（プレテンPC中詰等）構造物				
35	RC－４	24	12.0	5.0	55	20～25	280	内陸部の（RCスラブ橋、RCT桁、鋼橋[非合成]床版等）構造物				
36	RC－４S(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（RCスラブ橋、RCT桁、鋼橋[非合成]床版等）構造物				海洋コンクリートの区分
37	RC－５	30	12.0	5.0	55	20～25	280	橋面舗装、内陸部の（プレテンPC中詰、合成桁床板、鋼橋横桁巻立て等）構造物				(a)　海上大気中の構造物…常時海水中に没している構造物。
38	RC－５S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（プレテンPC中詰、合成桁床板、鋼橋横桁巻立て等）構造物				
39	RC－６S	30	12.0	5.5	50	40	300				ケーソン、L型、セルラーブロック、ウェル、矢板上部工、柵、セル式上部工	(b)　海上大気中の構造物…飛沫帯より海水の影響を希に受ける環境で「道路橋設計施工要領」（平成11年9月）コンクリート編第５章：海洋コンクリート図５．１．１に示すその他の地域では海岸線から200m以内の構造物
40	RC－７S	30	12.0	5.5	50	40	300				杭式ドルフィン上部工、係船柱基礎（杭式）、直立消波ブロック、直立消波上部工（鉄筋）	
41	RC－８S(K)	30	12.0	6.0	50	20～25	330				桟橋床版	
42	RC－９S	24	12.0	4.5	55	40	280				控矢板、控杭上部工、控版	
43	RC－１１	30	18.0	4.0	55	20～25	350	場所打杭等の水中コンクリート				(c)　飛沫帯の構造物…海上及び海水遡上部での潮の干潮、波しぶきによる乾塩の繰り返しを受ける構造物
44	RC－１１－１	40	18.0	4.0	55	20～25	350					
45	RC－１２	30	12.0	4.5	55	40	280	RC-2-1に相当する高強度鉄筋(SD390-SD490)を採用する場合の鉄筋構造物				
46	RC－１２S(b)(c)	30	12.0	5.5	45	40	300	RC-2-1Sに相当する高強度鉄筋(SD390-SD490)を採用する場合、及び、怪害の影響が懸念される下部構造の鉄筋構造物。海上及び飛沫帯の下部構造物（橋台、橋脚）				
47	RC－１２S(a)	30	12.0	4.5	50	40	280					
48	PC－１	30	12.0	5.0	50	20～25	280	内陸部の（ポステンPC桁中詰等）構造物				
49	PC－１P	30	12.0	5.0	50	20～25	280					
50	PC－１S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（ポステンPC桁中詰等）構造物				セメントの記号 B：高炉セメント（BB：高炉セメントB種） F：フライアッシュセメント（FB：フライアッシュセメントB種） N：普通ポルトランドセメント H：早強ポルトランドセメント
51	PC－１PS(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330					
52	PC－２	40	12.0	5.0	50	20～25	280	内陸部の（ポステンPC桁等）構造物				
53	PC－２P	40	12.0	5.0	50	20～25	280					
54	PC－２S(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	海上及び飛沫帯の（ポステンPC桁等）構造物				
55	PC－２PS(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330					
56	T－１	18	8.0	4.5	60	40	－	トンネルの覆工（無筋構造物）				
57		18	8.0	4.5	55	40	－			トンネルの（側面部）巻立工		
58	T－１P	18	8.0	4.5	60	40	270	トンネルの覆工（アーチ・インバートコンクリート）				
59		18	12.0	4.5	55	40	270			トンネルの（アーチ部・全断面履行の側壁部・インバート部）巻立工		
60	T－１－１P	18	15.0	4.5	60	40	270	トンネルの覆工（アーチ・インバートコンクリート）				
61	TRC－１	21	12.0	4.5	55	40	280			トンネルの（アーチ部、側壁部）巻立工		
62	TRC－１P	24	8.0	4.5	60	40	280	トンネルの覆工（抗口部アーチ・インバートコンクリート）				
63		30	8.0	4.5	60	40	280					
64	TRC－１－１P	24	15.0	4.5	60	40	280					

２－３　レディーミクストコンクリート呼び強度一覧表

No.	記　号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区				北渡島地区				南渡島・桧山地区				奥尻地区				備考
								N		BB		N		BB		N		BB		N		BB		
		(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	
1	C－1	－	8.0	4.5	－	20～25	－		18		18		18		18		18		18		18		18	
2	C－1P	－	8.0	4.5	－	20～25	270		24		24		24		24		27		27		27		27	
3	C－4	18	5.0	4.5	55	40	－		27		27		27		27		27		27		27		27	
4	C－4P	18	8.0	4.5	55	40	270		27		27		27		27		27		27		27		27	
5	C－5S	18	5.0	5.5	50	40	－		30		30		30		30		30		30		30		30	
6	C－5PS	18	8.0	5.5	50	40	270		30		30		30		30		30		30		30		30	
7	C－6－1	21	5.0	5.5	50	40	－		30		30		30		30		30		30		30		30	
8	C－6－1P	21	8.0	5.5	50	40	270		30		30		30		30		30		30		30		30	
9	C－7	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
10		σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
11	C－7－1	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
12		σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
13	C－7S	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
14		σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
15	C－7S－1	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300		－		－		－		－		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5	
16		σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		曲げ4.5		－		－	
17	C－8	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－		－		－		－		－		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0	
18		σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		曲げ5.0		－		－	
19	C－9	－	15.0	4.5	50	40	370		－		－		－		－		－		－		－		－	
20	C－9－1	－	15.0	4.0	50	40	370		－		－		－		－		－		－		－		－	
21	C－9S	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340		－		－		－		－		－		－		－		－	
22	C－10	18	8.0	5.0	55	20～25	－		27		27		27		27		27		27		27		27	
23	RC－1(農)	21	8.0	4.5	55	40	280		30		30		27		27		30		30		30		30	
24	RC－1	21	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
25	RC－1S(b)(c)	21	12.0	5.5	45	40	300		30		30		33		33		33		33		33		33	
26	RC－1S(a)	21	12.0	4.5	50	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
27	RC－a	21	8.0	5.0	55	20～25	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
28	RC－2	24	8.0	5.0	55	20～25	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
29	RC－2S(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
30	RC－2－1	24	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
31	RC－2－1S(b)(c)	24	12.0	5.5	45	40	300		30		30		33		33		33		33		33		33	
32	RC－2－1S(a)	24	12.0	4.5	50	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
33	RC－3	30	8.0	5.0	55	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
34	RC－3S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
35	RC－4	24	12.0	5.0	55	20～25	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
36	RC－4S(b)(c)	24	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
37	RC－5	30	12.0	5.0	55	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
38	RC－5S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
39	RC－6S	30	12.0	5.5	50	40	300		30		30		30		30		30		30		30		30	
40	RC－7S	30	12.0	5.5	50	40	300		30		30		30		30		30		30		30		30	
41	RC－8S(K)	30	12.0	6.0	50	20～25	330		30		30		30		30		30		30		30		30	
42	RC－9S	24	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
43	RC－11	30	18.0	4.0	55	20～25	350		33		33		33		33		30		30		33		33	
44	RC－11－1	40	18.0	4.0	55	20～25	350		40		40		40		40		40		40		40		40	
45	RC－12	30	12.0	4.5	55	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
46	RC－12S(b)(c)	30	12.0	5.5	45	40	300		30		30		33		33		33		33		33		33	
47	RC－12S(a)	30	12.0	4.5	50	40	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
48	PC－1	30	12.0	5.0	50	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
49	PC－1P	30	12.0	5.0	50	20～25	280		30		30		30		30		30		30		30		30	
50	PC－1S(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
51	PC－1PS(b)(c)	30	12.0	6.0	45	20～25	330		33		33		33		33		33		33		33		33	
52	PC－2	40	12.0	5.0	50	20～25	280		40		40		40		40		40		40		40		40	
53	PC－2P	40	12.0	5.0	50	20～25	280		40		40		40		40		40		40		40		40	
54	PC－2S(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330		40		40		40		40		40		40		40		40	
55	PC－2PS(b)(c)	40	12.0	6.0	45	20～25	330		40		40		40		40		40		40		40		40	
56	T－1	18	8.0	4.5	60	40	－		24		24		24		24		24		24		24		24	
57		18	8.0	4.5	55	40	－		27		27		27		27		27		27		27		27	
58	T－1P	18	8.0	4.5	60	40	270		27		27		27		27		27		27		27		27	
59		18	12.0	4.5	55	40	270		27		27		27		27		27		27		27		27	
60	T－1－1P	18	15.0	4.5	60	40	270		24		24		24		24		24		24		24		24	
61	TRC－1	21	12.0	4.5	55	40	280		27		27		27		27		27		27		27		27	
62	TRC－1P	24	8.0	4.5	60	40	280		30		30		27		27		30		30		30		30	
63		30	8.0	4.5	60	40	280				30													
64	TRC－1－1P	24	15.0	4.5	60	40	280		24		24		24		24		24		24		27		27	

備考 ： 1) 呼び強度は各地区ゾーンの最低値である。
2) セメントN：普通ポルトランドセメント　　セメントBB：高炉セメントB種
3) 混和剤AE：AE剤　　混和剤AD：AE減水剤

２－４－１　レディーミクストコンクリート（１）

R7

セメントBB ： 高炉セメントB種 ①

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）５				北渡島地区 ※注）６				南渡島・桧山地区 ※注）８				奥尻地区			
							呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価		
	(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)		当初				当初	6月			当初				当初		
Ｃ－１	－	8.0	4.5	－	20～25	－	18	26,700			18	25,000	28,000		18	27,100			18	35,150		
Ｃ－１Ｐ	－	8.0	4.5	－	20～25	270	24	28,100			24	26,300	29,300		27	28,850			27	37,400		
Ｃ－４	18	5.0	4.5	55	40	－	27	28,200			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,200		
Ｃ－４Ｐ	18	8.0	4.5	55	40	270	27	28,300			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,250		
Ｃ－５Ｓ	18	5.0	5.5	50	40	－	30	28,600			30	26,800	29,800		30	29,000			30	37,900		
Ｃ－５ＰＳ	18	8.0	5.5	50	40	270	30	28,800			30	26,900	29,900		30	29,150			30	38,050		
Ｃ－６－１	21	5.0	5.5	50	40	－	30	28,600			30	26,800	29,800		30	29,000			30	37,900		
Ｃ－６－１Ｐ	21	8.0	5.5	50	40	270	30	28,800			30	26,900	29,900		30	29,150			30	38,050		
Ｃ－７※注）１０	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280	－	－			－	－	－		4.5	29,250			4.5	38,900		
	σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280	4.5	28,300			4.5	27,100	30,100		4.5	29,450			－	－		
Ｃ－７－１※注）１０	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280	－	－			－	－	－		4.5	29,500			4.5	39,250		
	σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280	4.5	28,600			4.5	27,300	30,300		4.5	29,700			－	－		
Ｃ－７Ｓ※注）１０	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300	－	－			－	－	－		4.5	29,250			4.5	38,900		
	σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300	4.5	28,300			4.5	27,100	30,100		4.5	29,450			－	－		
Ｃ－７Ｓ－１※注）１０	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300	－	－			－	－	－		4.5	29,500			4.5	39,250		
	σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300	4.5	28,600			4.5	27,300	30,300		4.5	29,700			－	－		
Ｃ－８※注）１０	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－	－	－			－	－	－		5.0	29,700			5.0	39,650		
	σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－	5.0	28,900			5.0	27,500	30,500		5.0	29,900			－	－		
Ｃ－９	－	15.0	4.5	50	40	370	－	28,900			－	27,500	30,500		－	29,700			－	39,100		
Ｃ－９－１	－	15.0	4.0	50	40	370	－	28,900			－	27,500	30,500		－	29,750			－	39,150		
Ｃ－９Ｓ	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340	－	28,600			－	27,100	30,100		－	29,250			－	38,300		
Ｃ－１０	18	8.0	5.0	55	20～25	－	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,850			27	37,400		
ＲＣ－１(農)	21	8.0	4.5	55	40	280	30	28,800			27	26,400	29,400		30	29,150			30	38,050		
ＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＲＣ－１Ｓ(ｂ)(ｃ)	21	12.0	5.5	45	40	300	30	29,000			33	27,500	30,500		33	29,700			33	39,000		
ＲＣ－１Ｓ(ａ)	21	12.0	4.5	50	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－ａ	21	8.0	5.0	55	20～25	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,850			27	37,400		
ＲＣ－２	24	8.0	5.0	55	20～25	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,850			27	37,400		
ＲＣ－２Ｓ(ｂ)(ｃ)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－２－１	24	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＲＣ－２－１Ｓ(ｂ)(ｃ)	24	12.0	5.5	45	40	300	30	29,000			33	27,500	30,500		33	29,700			33	39,000		
ＲＣ－２－１Ｓ(ａ)	24	12.0	4.5	50	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－３	30	8.0	5.0	55	20～25	280	30	29,000			30	27,200	30,200		30	29,450			30	38,200		
ＲＣ－３Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－４	24	12.0	5.0	55	20～25	280	27	28,800			27	27,100	30,100		27	29,200			27	37,800		
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－５	30	12.0	5.0	55	20～25	280	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		
ＲＣ－５Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－６Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－７Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－８Ｓ(k)	30	12.0	6.0	50	20～25	330	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		

２－４－２　レディーミクストコンクリート（２）

セメントBB ： 高炉セメントB種 ②

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）５				北渡島地区 ※注）６				南渡島・桧山地区 ※注）８				奥尻地区			
							呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価		
	(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)		当初				当初	6月			当初				当初		
ＲＣ－９Ｓ	24	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＲＣ－１１	30	18.0	4.0	55	20～25	350	33	30,300			33	28,500	31,500		30	30,150			33	40,100		
ＲＣ－１１－１	40	18.0	4.0	55	20～25	350	40	31,700			40	29,900	32,900		40	32,250			40	42,650		
ＲＣ－１２	30	12.0	4.5	55	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－１２Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	5.5	45	40	300	30	29,000			33	27,500	30,500		33	29,700			33	39,000		
ＲＣ－１２Ｓ(ａ)	30	12.0	4.5	50	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＰＣ－１	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		
ＰＣ－１Ｐ	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		
ＰＣ－１Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＰＣ－１ＰＳ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＰＣ－２	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
ＰＣ－２Ｐ	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
ＰＣ－２Ｓ(ｂ)(ｃ)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
ＰＣ－２ＰＳ(ｂ)(ｃ)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
Ｔ－１	18	8.0	4.5	60	40	－	24	27,700			24	25,800	28,800		24	28,050			24	36,450		
	18	8.0	4.5	55	40	－	27	28,300			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,250		
Ｔ－１Ｐ	18	8.0	4.5	60	40	270	27	28,300			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,250		
	18	12.0	4.5	55	40	270	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
Ｔ－１－１Ｐ	18	15.0	4.5	60	40	270	24	28,300			24	26,400	29,400		24	28,650			24	37,100		
ＴＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＴＲＣ－１Ｐ	24	8.0	4.5	60	40	280	30	28,800			27	26,400	29,400		30	29,150			30	38,050		
	30	8.0	4.5	60	40	280	30	28,800														
ＴＲＣ－１－１Ｐ	24	15.0	4.5	60	40	280	24	28,300			24	26,400	29,400		24	28,650			27	37,750		
モルタル	Ｃ：Ｓ ＝ １：１ （ Ｃ ＝ １，０９０ｋｇ／m^3 ）						－	40,200			－	35,600	38,600		－	38,300			－	54,000		
	Ｃ：Ｓ ＝ １：２ （ Ｃ ＝ ７２０ｋｇ／m^3 ）						－	33,600			－	32,100	35,100		－	34,200			－	45,400		
	Ｃ：Ｓ ＝ １：３ （ Ｃ ＝ ５３０ｋｇ／m^3 ）						－	30,300			－	30,700	33,700		－	33,300			－	40,900		

注）
１．温水加熱を必要とする場合の加算額は3,000円/m^3、奥尻地区は4,500円/m^{3}加算のこと。
２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。
　函館地区 ： 11月1日 ～ 4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区 ： 11月1日 ～ 4月30日
　奥尻地区 ： 11月11日 ～ 4月20日
３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。
　なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。
４．促進形混和剤を使用の場合の加算額は 1,500円/m^3（投入手間含む）。
５．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は3,000円/m^{3}加算のこと。
６．北渡島地区の長万部町地区は4,300円/m^{3}加算のこと。
７．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
８．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は500円/m^{3}加算のこと。
９．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。
　基本料金　100,000円
　割増料金　4,000円/m^3
１０．南渡島・桧山地区の木古内町地区はGmax20～25mm単価を適用すること。その他の地区はGmax40mm単価を適用すること。

２－４－３　レディーミクストコンクリート（３）

R7

セメントＮ　：　普通ポルトランドセメント ①

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）６				北渡島地区 ※注）７				南渡島・桧山地区 ※注）９				奥尻地区			
							呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価		
	(N/mm²)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m³)		当初				当初	6月			当初				当初		
Ｃ－１	－	8.0	4.5	－	20～25	－	18	26,700			18	25,000	28,000		18	27,100			18	35,150		
Ｃ－１Ｐ	－	8.0	4.5	－	20～25	270	24	28,100			24	26,300	29,300		27	28,850			27	37,400		
Ｃ－４	18	5.0	4.5	55	40	－	27	28,200			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,200		
Ｃ－４Ｐ	18	8.0	4.5	55	40	270	27	28,300			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,250		
Ｃ－５Ｓ	18	5.0	5.5	50	40	－	30	28,600			30	26,800	29,800		30	29,000			30	37,900		
Ｃ－５ＰＳ	18	8.0	5.5	50	40	270	30	28,800			30	26,900	29,900		30	29,150			30	38,050		
Ｃ－６－１	21	5.0	5.5	50	40	－	30	28,600			30	26,800	29,800		30	29,000			30	37,900		
Ｃ－６－１Ｐ	21	8.0	5.5	50	40	270	30	28,800			30	26,900	29,900		30	29,150			30	38,050		
Ｃ－７※注）１１	σbk－4.5	2.5	4.5	45	40	280	－	－			－	－	－		4.5	29,250			4.5	38,900		
	σbk－4.5	2.5	4.5	45	20～25	280	4.5	28,300			4.5	27,100	30,100		4.5	29,450			－	－		
Ｃ－７－１※注）１１	σbk－4.5	6.5	4.5	45	40	280	－	－			－	－	－		4.5	29,500			4.5	39,250		
	σbk－4.5	6.5	4.5	45	20～25	280	4.5	28,600			4.5	27,300	30,300		4.5	29,700			－	－		
Ｃ－７Ｓ※注）１１	σbk－4.5	2.5	5.5	45	40	300	－	－			－	－	－		4.5	29,250			4.5	38,900		
	σbk－4.5	2.5	5.5	45	20～25	300	4.5	28,300			4.5	27,100	30,100		4.5	29,450			－	－		
Ｃ－７Ｓ－１※注）１１	σbk－4.5	6.5	5.5	45	40	300	－	－			－	－	－		4.5	29,500			4.5	39,250		
	σbk－4.5	6.5	5.5	45	20～25	300	4.5	28,600			4.5	27,300	30,300		4.5	29,700			－	－		
Ｃ－８※注）１１	σbk－5.0	2.5	4.5	45	40	－	－	－			－	－	－		5.0	29,700			5.0	39,650		
	σbk－5.0	2.5	4.5	45	20～25	－	5.0	28,900			5.0	27,500	30,500		5.0	29,900			－	－		
Ｃ－９	－	15.0	4.5	50	40	370	－	28,900			－	27,500	30,500		－	29,700			－	39,100		
Ｃ－９－１	－	15.0	4.0	50	40	370	－	28,900			－	27,500	30,500		－	29,750			－	39,150		
Ｃ－９Ｓ	18	15.0～18.0	5.5	50	40	340	－	28,600			－	27,100	30,100		－	29,250			－	38,300		
Ｃ－１０	18	8.0	5.0	55	20～25	－	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,850			27	37,400		
ＲＣ－１(農)	21	8.0	4.5	55	40	280	30	28,800			27	26,400	29,400		30	29,150			30	38,050		
ＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＲＣ－１Ｓ(ｂ)(ｃ)	21	12.0	5.5	45	40	300	30	29,000			33	27,500	30,500		33	29,700			33	39,000		
ＲＣ－１Ｓ(ａ)	21	12.0	4.5	50	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－ａ	21	8.0	5.0	55	20～25	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,850			27	37,400		
ＲＣ－２	24	8.0	5.0	55	20～25	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,850			27	37,400		
ＲＣ－２Ｓ(ｂ)(ｃ)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－２－１	24	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＲＣ－２－１Ｓ(ｂ)(ｃ)	24	12.0	5.5	45	40	300	30	29,000			33	27,500	30,500		33	29,700			33	39,000		
ＲＣ－２－１Ｓ(ａ)	24	12.0	4.5	50	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－３	30	8.0	5.0	55	20～25	280	30	29,000			30	27,200	30,200		30	29,450			30	38,200		
ＲＣ－３Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－４	24	12.0	5.0	55	20～25	280	27	28,800			27	27,100	30,100		27	29,200			27	37,800		
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	24	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－５	30	12.0	5.0	55	20～25	280	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		
ＲＣ－５Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＲＣ－６Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－７Ｓ	30	12.0	5.5	50	40	300	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－８Ｓ(k)	30	12.0	6.0	50	20～25	330	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		

２－４－４　レディーミクストコンクリート（４）

セメントＮ　：　普通ポルトランドセメント ②

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名 / 記号	f'ck	SL	Air	W/C	Gmax	Cmin	函館地区 ※注）６				北渡島地区 ※注）７				南渡島・桧山地区 ※注）９				奥尻地区			
							呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価			呼び強度	単価		
	(N/mm^2)	(cm)	(%)	(%)	(mm)	(kg/m^3)		当初				当初	6月			当初				当初		
ＲＣ－９Ｓ	24	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＲＣ－１１	30	18.0	4.0	55	20～25	350	33	30,300			33	28,500	31,500		30	30,150			33	40,100		
ＲＣ－１１－１	40	18.0	4.0	55	20～25	350	40	31,700			40	29,900	32,900		40	32,250			40	42,650		
ＲＣ－１２	30	12.0	4.5	55	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＲＣ－１２Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	5.5	45	40	300	30	29,000			33	27,500	30,500		33	29,700			33	39,000		
ＲＣ－１２Ｓ(ａ)	30	12.0	4.5	50	40	280	30	29,000			30	27,100	30,100		30	29,300			30	38,350		
ＰＣ－１	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		
ＰＣ－１Ｐ	30	12.0	5.0	50	20～25	280	30	29,300			30	27,500	30,500		30	29,600			30	38,500		
ＰＣ－１Ｓ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＰＣ－１ＰＳ(ｂ)(ｃ)	30	12.0	6.0	45	20～25	330	33	29,800			33	28,000	31,000		33	30,250			33	39,350		
ＰＣ－２	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
ＰＣ－２Ｐ	40	12.0	5.0	50	20～25	280	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
ＰＣ－２Ｓ(ｂ)(ｃ)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
ＰＣ－２ＰＳ(ｂ)(ｃ)	40	12.0	6.0	45	20～25	330	40	31,100			40	29,300	32,300		40	31,600			40	41,700		
Ｔ－１	18	8.0	4.5	60	40	－	24	27,700			24	25,800	28,800		24	28,050			24	36,450		
	18	8.0	4.5	55	40	－	27	28,300			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,250		
Ｔ－１Ｐ	18	8.0	4.5	60	40	270	27	28,300			27	26,400	29,400		27	28,600			27	37,250		
	18	12.0	4.5	55	40	270	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
Ｔ－１－１Ｐ	18	15.0	4.5	60	40	270	24	28,300			24	26,400	29,400		24	28,650			24	37,100		
ＴＲＣ－１	21	12.0	4.5	55	40	280	27	28,500			27	26,700	29,700		27	28,900			27	37,600		
ＴＲＣ－１Ｐ	24	8.0	4.5	60	40	280	30	28,800			27	26,400	29,400		30	29,150			30	38,050		
ＴＲＣ－１－１Ｐ	24	15.0	4.5	60	40	280	24	28,300			24	26,400	29,400		24	28,650			27	37,750		
モルタル	Ｃ：Ｓ ＝ １：１ （ Ｃ ＝ １，０９０ｋｇ／m^3 ）						－	40,200			－	35,600	38,600		－	38,300			－	54,000		
	Ｃ：Ｓ ＝ １：２ （ Ｃ ＝ ７２０ｋｇ／m^3 ）						－	33,600			－	32,100	35,100		－	34,200			－	45,400		
	Ｃ：Ｓ ＝ １：３ （ Ｃ ＝ ５３０ｋｇ／m^3 ）						－	30,300			－	30,700	33,700		－	33,300			－	40,900		

注）
１．温水加熱を必要とする場合の加算額は3,000円/m^3、奥尻地区は4,500円/m^3加算のこと。
２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。
　函館地区　：　11月1日　～　4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区　：　11月1日　～　4月30日
　奥尻地区　：　11月11日　～　4月20日
３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。
　なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。
４．早強ポルトランドセメント（Ｈ）使用の場合の加算額は1,000円/m^3、奥尻地区は 1,500円/m^3加算のこと。
５．促進形混和剤を使用の場合の加算額は 1,500円/m^3（投入手間含む）。
６．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は3,000円/m^3加算のこと。
７．北渡島地区の長万部町地区は4,300円/m^3加算のこと。
８．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
９．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は500円/m^3加算のこと。
１０．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。
　基本料金　100,000円
　割増料金　4,000円/m^3
１１．南渡島・桧山地区の木古内町地区はGmax20～25mm単価を適用すること。その他の地区はGmax40mm単価を適用すること。

２－４－５　レディーミクストコンクリート（５）　　［ 耐寒剤使用 ］

R7

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名	函　館　地　区　※注）１１			北 渡 島 地 区　※注）１２			南渡島・桧山地区　※注）１４			奥　尻　地　区			備　　考
	単　　価			単　　価			単　　価			単　　価			
記　　号	当　初			当　初	6月		当　初			当　初			
Ｃ－４	37,200			35,400	38,400		37,600			46,800			
Ｃ－４Ｐ	37,700			35,800	38,800		38,050			47,250			
Ｃ－５Ｓ	37,200			35,400	38,400		37,600			46,800			
Ｃ－５ＰＳ	37,700			35,800	38,800		38,050			47,250			
Ｃ－６－１	37,200			35,400	38,400		37,600			46,800			
Ｃ－６－１Ｐ	37,700			35,800	38,800		38,050			47,250			
Ｃ－７Ｓ　※注）１６	－			－	－		38,700			48,350			Gmax:40mm
	38,050			36,850	39,850		39,200			－			Gmax:20～25mm
Ｃ－７Ｓ－１				－	－								Gmax:40mm
				37,600	40,600								Gmax:20～25mm
Ｃ－９	39,750			38,350	41,350		40,550			49,950			
Ｃ－９Ｓ	38,600			37,100	40,100		39,250			48,300			
ＲＣ－６Ｓ	38,300			36,400	39,400		38,600			47,800			
ＲＣ－７Ｓ	38,300			36,400	39,400		38,600			47,800			
ＲＣ－８Ｓ	40,100			37,100	40,100		39,200			48,250			

注）　１．耐寒剤は無塩化無アルカリタイプとする。
　　２．セメントは普通ポルトランドセメントを使用する。
　　３．水セメント比の最大値は、50%とする。
　　４．空気量については、4～7%を標準とする。
　　５．耐寒剤の添加量は、セメント 100kg 当たり 4Ｌ として良い。
　　６．温水加熱を必要とする場合の加算額は3,000円/m^3、奥尻地区は4,500円/m^3加算のこと。
　　７．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。
　　函館地区　：　11月1日　～　4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区　：　11月1日　～　4月30日
　　奥尻地区　：　11月11日　～　4月20日
　　８．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。
　　なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。
　　９．使用にあたっては、現場条件・給熱養生との比較等を考慮すること。
　　１０．耐寒剤の投入手間含む。
　　１１．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は3,000円/m^3加算のこと。
　　１２．北渡島地区の長万部町地区は4,300円/m^3加算のこと。
　　１３．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。
　　１４．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は500円/m^3加算のこと。
　　１５．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。
　　基本料金　100,000円
　　割増料金　4,000円/m^3
　　１６．南渡島・桧山地区の木古内町地区はGmax20～25mm単価を適用すること。その他の地区はGmax40mm単価を適用すること。

２－４－６　レディーミクストコンクリート（６）　　［ 膨張材使用 ］

R7

セメントBB ： 高炉セメントB種

現着単価　（ 円／m^3 ）

ゾーン地区名	函　館　地　区　※注）４			北 渡 島 地 区　※注）５			南渡島・桧山地区　※注）７			奥　尻　地　区			備　　考
	単　　価			単　　価			単　　価			単　　価			
記　　号	当　初			当　初	6月		当　初			当　初			
ＲＣ－１(農)	33,600			31,700	34,700		33,950			44,650			従来型30kg/m3
ＲＣ－１	33,300			31,500	34,500		33,700			44,200			従来型30kg/m2
ＲＣ－２－１	33,300			31,500	34,500		33,700			44,200			従来型30kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	33,800			32,300	35,300		34,500			45,600			従来型30kg/m3
ＲＣ－４	33,600			31,900	34,900		34,000			44,400			従来型30kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	34,600			32,800	35,800		35,050			45,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－５	34,100			32,300	35,300		34,400			45,100			従来型30kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	34,600			32,800	35,800		35,050			45,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－１(農)	33,300			31,400	34,400		33,650			43,750			低添加型20kg/m3
ＲＣ－１	33,000			31,200	34,200		33,400			43,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１	33,000			31,200	34,200		33,400			43,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	33,500			32,000	35,000		34,200			44,700			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４	33,300			31,600	34,600		33,700			43,500			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	34,300			32,500	35,500		34,750			45,050			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５	33,800			32,000	35,000		34,100			44,200			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	34,300			32,500	35,500		34,750			45,050			低添加型20kg/m3

注）１．温水加熱を必要とする場合の加算額は3,000円/m^3、奥尻地区は4,500円/m^{3}加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区 ： 11月1日 ～ 4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区 ： 11月1日 ～ 4月30日

奥尻地区 ： 11月11日 ～ 4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。

なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は3,000円/m^{3}加算のこと。

５．北渡島地区の長万部町地区は4,300円/m^{3}加算のこと。

６．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

７．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は500円/m^{3}加算のこと。

８．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　100,000円

割増料金　4,000円/m^3

２－４－７　レディーミクストコンクリート（７）　　［ 膨張材使用 ］

R7

セメントＮ ： 普通ポルトランドセメント

現着単価　（ 円／ｍ^3 ）

ゾーン地区名	函　館　地　区　※注）５			北 渡 島 地 区　※注）６			南渡島・桧山地区　※注）８			奥　尻　地　区			備　　考
	単　　価			単　　価			単　　価			単　　価			
記　　号	当　初			当　初	6月		当　初			当　初			
ＲＣ－１(農)	33,600			31,700	34,700		33,950			44,650			従来型30kg/m3
ＲＣ－１	33,300			31,500	34,500		33,700			44,200			従来型30kg/m2
ＲＣ－２－１	33,300			31,500	34,500		33,700			44,200			従来型30kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	33,800			32,300	35,300		34,500			45,600			従来型30kg/m3
ＲＣ－４	33,600			31,900	34,900		34,000			44,400			従来型30kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	34,600			32,800	35,800		35,050			45,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－５	34,100			32,300	35,300		34,400			45,100			従来型30kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	34,600			32,800	35,800		35,050			45,950			従来型30kg/m3
ＲＣ－１(農)	33,300			31,400	34,400		33,650			43,750			低添加型20kg/m3
ＲＣ－１	33,000			31,200	34,200		33,400			43,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１	33,000			31,200	34,200		33,400			43,300			低添加型20kg/m3
ＲＣ－２－１Ｓ(ｃ)	33,500			32,000	35,000		34,200			44,700			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４	33,300			31,600	34,600		33,700			43,500			低添加型20kg/m3
ＲＣ－４Ｓ(ｂ)(ｃ)	34,300			32,500	35,500		34,750			45,050			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５	33,800			32,000	35,000		34,100			44,200			低添加型20kg/m3
ＲＣ－５Ｓ(ｃ)	34,300			32,500	35,500		34,750			45,050			低添加型20kg/m3

注）１．温水加熱を必要とする場合の加算額は3,000円/ｍ^3、奥尻地区は4,500円/ｍ^{3}加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区 ： 11月1日 ～ 4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区 ： 11月1日 ～ 4月30日

奥尻地区 ： 11月11日 ～ 4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。

なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．早強ポルトランドセメント（Ｈ）使用の場合の加算額は1,000円/ｍ^3、奥尻地区は 1,500円/ｍ^{3}加算のこと。

５．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は3,000円/ｍ^{3}加算のこと。

６．北渡島地区の長万部町地区は4,300円/ｍ^{3}加算のこと。

７．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

８．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は500円/ｍ^{3}加算のこと。

９．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　100,000円

割増料金　4,000円/ｍ^3

２－５－１　レディーミクストコンクリート（１）　　（ 建 築 用 ）

R7

セメントＮ ： 普通ポルトランドセメント

現着単価　（ 円／m^3 ）

Ｆ２８	ＳＬ	Ｇｍａｘ	函　館　地　区　※注）６			北 渡 島 地 区　※注）７			南渡島・桧山地区　※注）９			奥　尻　地　区			備　　考
（Ｎ／mm^2）	（ｃｍ）	（ｍｍ）	当　初			当　初	6月		当　初			当　初			
18	15.0	20（25）	27,000			25,400	28,400		27,400			35,550			
	18.0		27,300			25,600	28,600		27,600			35,800			
21	15.0		27,700			26,100	29,100		28,050			36,350			
	18.0		28,000			26,300	29,300		28,300			36,700			
24	15.0		28,500			26,700	29,700		28,800			37,300			
	18.0		28,700			26,800	29,800		28,950			37,500			
27	15.0		29,000			27,200	30,200		29,300			38,000			
	18.0		29,200			27,400	30,400		29,450			38,250			
30	15.0		29,500			27,700	30,700		29,850			38,850			
	18.0		29,700			27,900	30,900		30,150			39,150			

注）　１．温水加熱を必要とする場合の加算額は3,000円/m^3、奥尻地区は4,500円/m^3加算のこと。

２．温水加熱を必要とする適用期間は、以下の通りとする。

函館地区　：　11月1日　～　4月20日、北渡島地区、南渡島・桧山地区　：　11月1日　～　4月30日

奥尻地区　：　11月11日　～　4月20日

３．防寒養生費は、養生対象構造物中心点から最も直近の「アメダス地点」を選定し、アメダスデータにより適切に積算計上すること。

なお、アメダス地点までの距離計算は「世界測地系座標値」による。

４．早強ポルトランドセメント（Ｈ）使用の場合の加算額は1,000円/m^3、奥尻地区は 1,500円/m^3加算のこと。

５．促進形混和剤を使用の場合の加算額は 1,500円/m^3（投入手間含む）。

６．函館地区の旧恵山町、旧椴法華村、旧戸井町、旧南茅部町地区は3,000円/m^3加算のこと。

７．北渡島地区の長万部町地区は4,300円/m^3加算のこと。

８．使用場所までの運搬経路に山間部の林道等の悪路が含まれる場合は、別途考慮すること。

９．南渡島・桧山地区のせたな町および今金町地区は500円/m^3加算のこと。

１０．夜間・早朝割増（工場発時間20：00～翌日5：00迄）は以下の通りとする。

基本料金　100,000円

割増料金　4,000円/m^3